



(2) 公営企業債

(単位:千円)

起債名	主な起債対象事業	起債額等	計画策定年度	計画策定年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
			の前年度 (平成20年度)	(平成21年度)	(平成22年度)	(平成23年度)	(平成24年度)	(平成25年度)
過疎対策事業	H21大郷簡易水道改良事業72,000 H22大郷簡易水道改良事業86,000	起債額(新規発行債)		72,000	86,000			
		元利償還額(新規発行債)			1,778	4,284	4,740	11,768
		元利償還額(既往債)	79,197	97,573	87,337	83,611	73,440	69,512
		元利償還額(合計)	79,197	97,573	89,115	87,895	78,180	81,280
		償還財源繰入金	79,197	97,573	89,115	87,895	78,180	81,280
		基準財政需要額算入額	55,438	68,301	62,381	61,527	54,726	56,896
簡易水道事業	H21大郷簡易水道改良事業72,000 H22大郷簡易水道改良事業86,000	起債額(新規発行債)		72,000	86,000			
		元利償還額(新規発行債)			1,778	4,284	4,740	4,740
		元利償還額(既往債)	1,400	1,574	2,617	3,162	3,772	3,772
		元利償還額(合計)	1,400	1,574	4,395	7,446	8,512	8,512
		償還財源繰入金	1,400	1,574	4,395	7,446	8,512	8,512
		基準財政需要額算入額	400	538	1,722	3,060	3,394	3,390
		起債額(新規発行債)						
		元利償還額(新規発行債)						
		元利償還額(既往債)						
		元利償還額(合計)						
		償還財源繰入金						
		基準財政需要額算入額						
		起債額(新規発行債)						
		元利償還額(新規発行債)						
		元利償還額(既往債)						
		元利償還額(合計)						
		償還財源繰入金						
		基準財政需要額算入額						

(注) 「償還財源繰入金」欄には、付表1及び2の区分に相当する額を、「基準財政需要額算入額」欄には、同区分に相当する額をそれぞれ記入願います。

(3) 標準財政規模の推計方法 (別途試算の場合)

<p>22年度以降</p> <p>標準財政規模を22年度以降40,000千円の減とした内訳は以下のとおり</p> <p>標準税収入額・・・大規模償却資産の減価償却に伴い減少を見込み、22年度以降10,000千円の減とした。</p> <p>普通交付税額・・・基準財政需要額に算入される元利償還に要する経費が減少する見込みから、22年度以降20,000千円の減とした。</p> <p>臨時財政対策債・・・22年度を100,000千円とし、以降10,000千円の減とした。</p>
---

(注) 様式1,2の「標準財政規模」欄において、計画策定年度若しくはローリング年度の前年度決算額と同額に据え置いた額に替えて、各団体の判断に基づく見込額を用いた試算を別途行った場合に、その推計方法を記入願います。